

第三地区住民自治協議会だより

新年号

■第59号 平成31年元旦

■発行 第三地区住民自治協議会

[東後町・問御所町・権堂町・田町・南千歳町・上千歳町・東鶴賀町・西鶴賀町・緑町・居町・柳町・早苗町]

新年おめでとうございます

第三地区住民自治協議会は今年の3月で設立10周年を迎えます。

地域では市役所西の「さくらスクエア」が完成、中央通りに面した「まちなか広場」(旧セントラルスクエア)と「県庁緑町線」の工事が始まるなど環境整備が進んでいます。

また、うれしいことにマンションが増え、若い人たちを含め人口も増加しています。

29年度からはじめた「わくわくお祭りスタンプラリー」は、子供から大人まで累計3,000人が参加する素晴らしい事業になりました。高齢者の皆さんには、食事会をはじめ各行事に多くの人に参加して交流を深めてもらいました。体育大会も年々参加者が増え交流が進み、だんだん人の輪が大きくなってきたと感じています。また、安心なまちづくりでは防災士の皆さんに地域に密着した防災計画の作成と町毎に防災研修を進めてもらっています。

皆さんに色々な計画をご提案頂き、行事に参加してもらおう事で町づくりが進みます。今年もよろしくお祈りします。

第三地区住民自治協議会 会長 湯本 泉



12月4日 人権・健康合同研修会

12月4日(火)ホテル犀北館に於いて77名の住民が参加して合同研修会を開催しました。人権研修は、笑福亭学光師匠の落語と腹話術による人権研修、そして健康講座は西部保健センターの佐藤保健師さんによる「血圧の話」の講話をして頂きました。血管年齢測定もあり、とても身近な話題で多くの質問も出て有意義な研修会となりました。研修会後の懇親会でも、町を超えた参加者同士の交流が生まれ、活気のある楽しい住民集会となりました。

笑福亭学光師匠は落語と腹話術で楽しく人権講話



血管年齢測定もありました⇒

佐藤保健師による血圧の話



11月15日～16日 役員視察研修

平成23年10月に発生した中越大震災は、死者19人、避難民8万人を超える大災害でした。一番被害の大きかった小千谷市では、この体験を広く伝え、他地区の防災の参考になればと「おぢや震災ミュージアム」を建設し、被災時の状況や避難所の様子、復興の軌跡を語り部の話も含め公開しています。今回は、区長と同じ立場だった風間さんから、区長の立場でどう行動したかを詳しくお聞きする事ができました。第三地区の防災活動に大変役立つ視察研修でした。



当時区長の立場だった風間さんから経験談



おぢや震災ミュージアムそなえ館



菊まつりの入選作品



弥彦神社の前で

弥彦神社は越後の一の宮です。秋の菊まつりがとても有名で、11月1日～24日まで開催されています。視察当日はこれ以上ない天気恵まれて、観光客でとても混雑していました。

11月18日 第14回ペタンク大会



優勝：上千歳町
B チーム



準優勝：
緑町チーム



3位：上千歳町
A チーム

11月18日(日)鍋屋田小学校体育館に於いて、10町17チームの登録選手70名と、子供たちやご家族等の応援団含めて約100名の参加で実施されました。今回は子供達や女性の参加が増え世代間の交流も定着して、ベテラン選手とのフルセットの大熱戦を繰り広げ大いに盛り上がりました。優勝は上千歳町Bチーム、準優勝は緑町チーム、3位は上千歳町Aチームとなりました。次回も老若男女問わずより多くのチームの参加をお願いします。

9月25日 きぼうの旅

9月25日(火)車椅子に乗ったまま乗降ができるリフト付きバスで、佐久市まで小旅行に出かけました。参加された皆さんは、なかなか遠出ができないから楽しみにしていたと、会話が弾んでいました。ぴんころ地蔵ではボランティアガイドさんの軽妙なトークに笑いと感嘆の声が上がりました。栄養価の高い鯉料理も美味しく「来年も参加できるようにリハビリを頑張る」という力強い声も聞かれました。来年のご参加お待ちしております。



ぴんころ地蔵の前



鯉三味の料理

♪♪11月10日地区福祉大会♪♪

11月10日(土)、ふれあい福祉センターにて第三地区福祉大会が開催されました。清泉女学院短大教授で音楽家の山崎浩先生によるうたう講座「歌で味わう季節の移ろい」と題して素晴らしいピアノの生演奏でたくさんの歌を歌い、楽しいひとときを過ごしました。



話もお上手な山崎先生



ピアノの生演奏で合唱

11月21日 環境美化・防犯安全部会合同研修会

11月21日(水)、環境美化部会と防犯安全部会の方々による合同研修会が行われました。20名の皆さんが参加され、長野市のマイクロバスで出かけました。最初はリサイクル事業の㈱直富商事大豆島本社工場でリサイクルの状況説明などを木下社長や各担当の方から詳しく説明頂いた後、工場の内部を視察しゴミのリサイクルの重要性を再確認しました。



工場内を視察



展示館での説明



救助や訓練の様態を聞く



歴代の消防車の展示



消火訓練用の建物

2番目の視察場所は県の消防学校で、設備の説明、災害や火災時の救助活動の状況、訓練模様を説明頂きました。災害や、火災は起きないに越したことはないのですが、日頃からの備えが肝心だと改めて考えさせられました。

第三地区住民自治協議会設立 10周年記念について

第三地区協議会は、平成21年3月7日に設立されました。今年の3月7日で10周年となり、同日付けの信濃毎日新聞に特集記事が載る予定です。またINCケーブルテレビでは、1月1日～15日の毎日2回、第三地区の紹介ビデオが放映されます。市のホームページでも見られます。10周年でこんな行事をやって欲しいというご要望があれば、事務局までご連絡下さい。

第三地区住民自治協議会事務局 TEL：262-1325